

# 可茂地域における代表的な取り組み

## 1. 水道管の老朽化対策（大容量送水管）

- 緊急時に対応するための貯留機能を合わせ持つ水道管を整備しています。
- 今年度より、第2期分を本格的に工事着手しています。

【第1期】平成25年度～令和3年度 約138億円

【第2期】令和4年度～令和14年度 約170億円



開削工事（美濃加茂市内）



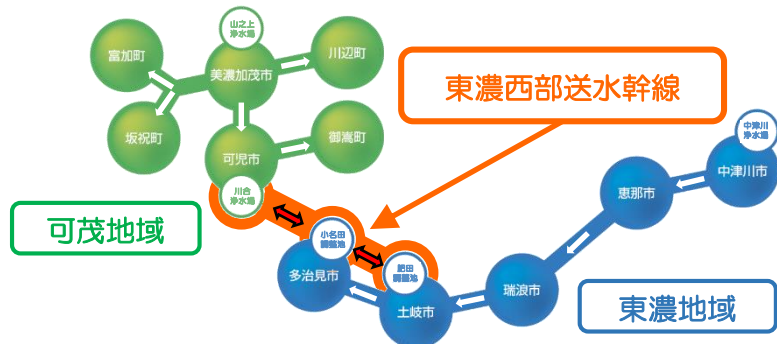
開削工事（富加町内）

## 2. 緊急時の安定供給（東濃西部送水幹線）

- 災害や事故が発生した場合にも、水道水を継続的に供給できるよう、東濃地域と可茂地域の両地域間を結ぶ水道管を整備しました。

【整備期間】平成16年度～平成24年度

【事業費】約80億円



## 3. 水道水の水質管理（水質試験棟）

- 油類等の流出により、水源である河川が汚染された時は、いち早く水質検査を実施し、安全な水道水を届けられるよう、水質試験棟を整備しました。

【整備期間】平成25年度～平成26年度

【事業費】約6.3億円



水質試験棟（美濃加茂市内）



## 4. 豪雨による水質異常対策（施設機能強化）

- 頻発化する豪雨により、水源水質の悪化に対応するため、水源の監視機能や浄水処理能力を強化し、安定して水道水を送り続けます。

【整備期間】令和元年度～令和5年度

【事業費】約11億円（山之上浄水場・川合浄水場関連）



飛騨川上流部の水源監視（下呂市内）



山之上浄水場 排水処理設備（美濃加茂市内）

その他、水道水の安定供給のため、施設の更新や修繕を計画的に実施しています。